艶がり村
[つやがりむら]
弐
レイドソックス
トリッキー

チュン チュン
パチ
チチチ…
ガー
スー
ん
むく…

…？

どこ…
…ここ？

！

お…お腹の紋様が…っ

き…消えてない…!?

・・・・
そ・・そうだ・・・
あの後すぐこの部屋に連れてこられたけど・・・
頭が朦朧としてすぐ寝ちゃったんだ・・・・

そ…そうだ
ナオトだ！
ジワ…

巫女よ
お着替えを
教祖様を誘惑するに相応しい格好をお持ちしてます
お前が着ろ！
クス
クス
クス

な・・何なのよ
この村は・・⁉
カァア

白昼堂々人前で平気でエッチしてる！
変態だ・・変態過ぎる！
ヒタ
！
ねぇあなたでしょ？巫女に選ばれた子って
許せないわよねぇ？
・・・ッ
まだお布施もしたことも無い女子高生が・・
そうよ
ゾロ
ゾロ
ゾロ
あの方の中出しがどれだけ幸福なことか・・
私なんかもうしばらく洗礼受けて無いのよ？
ゾワ
ねぇ・・この子に教えてあげましょ？女の子同士の喜びを
・・・・
アッハァいい！
巫女なんか辞めさせて女しか愛せない身体にするのよ！
ワキャ

うっぜーっ！
!?
ザ
ザ

空手部主将
なめんなよ？
ウッ…
ねぇ
ナオトをどこに
連れてったの？
さぁね
ひょっとしたら
今頃・・・
山に埋められ
てるかも・・・
!!
サァ――
・・・・・・

こっ・・・こんの
今すぐ居場所教えろよ！
グワッ
言わないと・・・・
?
ゾク
?
ゾクゾク

ギュッ
あ・・・あそこが
疼く・・・？
ゾク
気持ちイイ
あ・・感じちゃう
あぁん
羨ましいー
あん
教祖様ぁ
ゾク
ゾク
フフフ
気に入った
かの・・？
我が洗礼の
効果は・・？

ブヂィ
……
!!
あ…あのジジイ!
グゲ…
よくも抜け抜けと…!
せ…洗礼って…何?
わ…私の体に何をしたの?

我の教えた
巧みな舌使いで
この娘の口の
奉仕はこの村で
一番よ
ジュ
ジュポ
それがどれほど
気持ちいいのか
を今・・・
?
アヤミも
感じておる
んじゃよ!
ドクン
ドクン
・・・!?
つまり・・我に
中出しされた
日から「4日間」
その者は我と
快感を共有する
こととなる!
ドクン

その証が子宮に刻まれた淫紋よ
くぅぅ…
我がいつどこでオナニーしてもエッチをしても
ジワ
ジワ
アヤミも我と同じ快感を味わえるのだ！
ジワ
はぁん♥
ッ…
ーーッ
ーーーッ！

キュン キュン
ジュッ
タラァ
ちょ…ちょっと
あんたもう
止めてよ!
ハッ
ハッ
その舌使いで
こっちだって
感じちゃうん
だから…っ
クス…
あの子…もう
イキそうなのに
必死に堪えてる
ふふふ…
カワイイ…
チロ チロ
ズッ
グポッ
グポ
シュルル
ニチュ
クチュ
ビクッ
ビク
ビク

ん…く
あっ
ブルル
あっ
ゾク
あぅっあぁん
ゾク

すごぉい
吹いたのに登ってきてる
あの子
どうじゃ？意識の外からの快感は・・・
異常なほど感じるじゃろう？
この力を持つのはこの村の正統な血筋を持つ者だけ
今この村では唯一我だけよ
何故だか分かるかな？

子孫を残すのが難しいのよ

快感の共有の代わりにいくら中出ししても孕ませづらい

特別な力は代償を伴うということじゃ

ハッ…それを聞いて安心したわ

あんたの子供なんて間違っても孕みたくないしね

！
な…あの子達
みんなが⁉
それにそなたの
愛する半端者も
ほれ！
ここに
パチ
さ…寒い…
何なんだよ
ここは…
おい！着る物
寄こせよ！
つーかここっから
出せ！
ナ…
ナオト…？
ナオト！
いるんだね
ナオト！
！
アヤミ…⁉
アヤミなのか！

そこにいるのか？アヤミ！
私なら大丈夫！
今どこにいるの⁉
分からない…カビ臭い牢に閉じ込められてるけど
村のどこなのかさっぱりだ
ボソ
知りたいか？
その男が今…
ボソ
どこにいるのか…？
…
助けたいのであろう？
ならば…
ボソ
ヴ
ヴヴーーーヴ

再びその身に受け入れよ
我を満足させよ
・・・
アヤミ自身で・・・!
まただ・・この卑怯者!
他人の弱みにつけこんで自分の言いなりにしようとするなんて・・・
つくづく最ッ低のゲス野郎よ!絶対に許せない!

グ
グ
……
……
そ…それでも……
今ナオトを助けられるのは私だけ
傷つくのは私だけでいい
スル…
…
…
だったら…
ガチャ

今私に出来るのは・・
もう・・・もうこれしか・・・

んぐぅ
んんっ
ビクッ
んんんんっっっ
ブルル
……
…!?
ブル
ブル
アヤミ？どうしたんだ！
大丈夫か？

アッハァ すっごぉい！
これがあの子の 膣内・・・
あ・・やっぱぁ あぁコレぇぇぇ
気ン持ちいい いんんんん
ナニコレ
ナニコレぇ⁉
昨日の エッチ・・・と 全然違うよぉ！
ククク・・ どうじゃ？
これが洗礼を 受けた者の
本当の快感と いうものよ

我の快感と
自分の快感を
同時に感じて
おるのじゃ
グチュ
ズボッ
ズブッ
一突きで尻の穴
まで引きつって
痙攣を起こす
あっ
この味を知れば
もう普通のエッチには
戻れなくなるのよ
ほれ！夢中に
なってないで
返事をしてやれ
心配しておるぞ？
お〜い
ム・・・ム・・・
ムリ・・・ムリ
だっ・・・てぇ
通・・・信・・・
切っ・・・てぇ
・・・・

返事をしてやりなさい
?
…
くっそぉぉ一体何があったんだ⁉
ハラ
ハラ
またアヤミが狙われてるのか⁉

だ…だ…
い…じょうぶ
心配…
ない…よ
い…今…
ナオトが…
どこにいる
…か
調べ…てる
とこなの
ちょ…っと
電波…悪く
…て…
途切れ…
途切れ…に
なって…る
みたい
ほっ
そっか
良かった
無事なんだな
う…うん
だい…
じょぶ…
安心…
して

無理すんなよ?
奴らに捕まったら何されるか分かんねぇし
身の危険を感じたらすぐ逃げるんだ
いいな?

あアアぁ
もう・・気持ち
良すぎてぇ
ガバッ
イクの・・・
止まんないぃ
意識・・・・
チカチカ
するぅ
アタマ・・おか
しくなるぅ
アア
ククク
いいぞぉ
だいぶ我の
形に馴染んで
きとるわ
しかしよく
声を押し殺せる
のぅ
普通なら獣の
ように喘ぐほど
感じてしまうが
よほど芯の
強さが伺える
ブルル
ア

益々気に入ったぞ！アヤミよ
ズッ
や・・やめてぇー！
もう・・動かないでぇ！
ドクッ
あ
ーふああ
こ・・・これ以上はもう・・もう

ギクゥッ
どうした
アヤミ・・・?
今・・なんか
変な声が
大・・丈・・夫
だ・・だからぁ
もう・・・少しで
・・・ぇ・・・
ズヌ
分かるのぉ
・・・居場・・・
所ぉぉ・・・
ああ
イラ
あぁん
もう
話しかけて
来ないでよぉ
ぉぉ
ズチュ
ゴプォ
ア・・アヤ
・・ミ?

そろそろ他の娘達も寂しがってきた頃かのう
え？
挿れる相手を変えるとするかのぅ

こ・・ここで
止めないでよ
最後まで・・
最後まで私と
してくれないと
満足させられ
ないでしょ？
ほう
ならば我に
どうして欲しい
のか・・・
具体的に申して
みよ

!!
・・・・
!!
大きな声で
チュウゥゥ
うぅ
どうした?
ほれ・・我の気が変わる前に
ボッ
早く
ボッ
カァァァ
そ・・そのまま動いていいから・・・・
ドキ
さ・・さっさと私でイッて
ドキ
ムズ
ムズ
ドロ

なにぃー？
耳が遠くてのぉ
もっと大声で
何をどうすれば
我が満足する
のか
具体的に！
…ッ
私のオマンコで
イッてよぉぉ
私の子宮に
注ぎ込んでぇー！
精液早く…
早く頂戴！
…
ビューって
いっぱい！

クククク いいぞぉ アヤミよ
よく言えたのぉ 偉いぞぉ
互いの望みが一致したな
そんなに我が精液が欲しいなら
望み通り
ジュブ
ズッ
ヌチ
ごぷっ
はあ♥
注ぎ込んでやるわ!

あぁ・・・この感じ・・・来る！
この人・・・イキそうなのが子宮に伝わってくるぅぅ！

あっ
イッてる
あぁん
めっちゃ
イイ！
カ…
ケ……

ズ…
ビクッ
ビッ
ビクッ
ビッ…
イッても収まらないであろう？痙攣するほどの快感じゃからのう
ククク
必ず我と同じタイミングでイクことになる
あぁっ
2人分の快感で2倍感じる身体となっているのよククク
はんっ
ゾワァァ
ビクッ
ビクッ

あの男はこの村の最も高い塔に捕えてある
ゴプッ
ブリュル
ア!!
ナ・・オトぉ・・
ビク
ビク
ビク
ビクン
私・・・私・・・
ジュル
アヤミは頑張り屋じゃからのう
約束の褒美じゃ

何てことを・・・・
どうして
どうして私・・・・
私また・・ナオトの前で・・
私が助けに行くから
うぅ・・・
よくも・・・・
よくも
ぐ・・・・
くぅ・・・
くそっ
で・・でも・・待ってて
居場所は・・・聞き出せた
絶対・・・・絶対・・
END

あとがき

この度はご購入いただきありがとうございました！ついにアヤミが本格的に村の一員として引き込まれそうですが、ナオト君のヘタレっぷりは今回も健在です笑
次回は各キャラを更に掘り下げた革新を突く回になると思います。色んな想いが交錯する濃い内容となる予定なのでお楽しみに！

Twitter、pixivにてFANBOXなどもやってます。
もしよければフォローいただけますと今後の励みになります。ではでは
またーお会いしましょう！

Twitter

https://twitter.com/nao3675

FANBOX

https://loosesox-love.fanbox.cc/